

学習指導要領に示された本単元に関わる目標及び内容等

1 生活科の目標

具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。
- (2) 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、再現することができるようにする。
- (3) 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしようとする態度を養う。

2 内容

- (7) 動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生き物への親しみをもち、大切にしようとする。



本単元に主に関わる 10 の姿（幼稚園教育において育みたい資質・能力）

- (3) **協同性**・・・友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。
- (6) **思考力の芽生え**・・・身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付いたりし、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。また、友達の様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気付き、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをよりよいものにするようになる。
- (7) **自然との関わり・生命尊重**・・・自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探究心をもって考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気付き、身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にすることをもち、大切にしようとするようになる。
- (9) **言葉による伝え合い**・・・先生や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

附属幼稚園での様相

つぼみができたこと、花が咲いたこと、種ができたことなどの新しい発見や出会いに驚いたり、喜んだりしながらアサガオを育てていった。その中で、アサガオの花にきれいに咲いてほしい、その花で遊びたいという思いを叶えようと、世話が得意な友達を意識して、自分も世話をしようとする姿が見られた。

A 児に関して（心の支援部 SC より指針－2月合同ケース会にて－）

受容される体験をしたり、見通しをもった活動ができるようにしたりすることで、過敏性を和らげる。

◇単元配列表

生活科	元気な野菜や花を育てるよ			
国語	あいうえおであそぼう	ともだちとはなそう		
算数	なかまづくりと数	くらべよう	10までの数	何番目
道徳	かぼちゃのつる			

第1学年西組 生活科学習指導案

学習指導者 安岐 美佐子

1 単元 「元気な野菜や花を育てるよ」

支援員 内田 珠世

(1) 目指す子供の姿

【互いに磨き合い、学び続ける子供の姿】

植物が元気に育つように、身近な生活に関わる見方・考え方を生かしながら、植物の生育条件に目を向けて植物に自ら働きかける。そして、働きかけたことについて友達と交流することを通して、よりよい世話の仕方はないかと考え続けている。

本単元では、幼稚園・保育所等での経験や日常体験から想起しやすい共通教材として一人一鉢のアサガオを育てる。それと共に、自分が育てたい植物についても、同じ植物を選んだグループのうち2、3人でペアになり育てる体験活動を行う。そのように、アサガオと自分の選んだ植物の両方を育てることで、一方で見つけた世話をもう一方に生かすことができ、どちらも元気に大きく育て上げる経験を重ねることで、自分の世話の仕方に自信をもつことができる。「僕のアサガオさんは太陽を浴びて元気になったよ。キュウリさんも太陽を浴びたいんじゃないかな」と育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、土、水、日照、肥料などの生育条件に目を向け、植物の立場に立って世話の仕方を考え、植物の成長について自分との関わりで捉えて、自ら働きかけていく。そして、自分が働きかけたことについて「私は太陽のよく当たる学級園に置いてたのに、葉が3枚しか出ていないな」「僕は、太陽がよく当たる場所に置いて、朝だけじゃなくて、帰りにも水やりをするようにしたら葉が5枚になったよ」と友達と交流する中で、「アサガオさんが大きくなるのに必要なのは、太陽を浴びさせることだけじゃ足りないんだね。僕のアサガオさんにもたくさん水やりをしよう」と自分が育てている植物が元気に育つためのよりよい世話の仕方を考える。このようなアサガオでのよりよい世話の仕方を考える経験を、自分の選んだ植物の世話をする際にも生かし、よりよい世話の仕方を見付けていく。そして、アサガオと自分が育てたい植物の両方でよりよい世話の仕方を考え、自信をつけた子供たちは、もっと元気に育てたいという思いを高め、どちらについてもよりよい世話の仕方を考え続けていく。

(2) 子供の実態

本学級の子供(35名)のうち12名は、幼稚園の年長の時に本校の2年生との交流で、野菜と一緒に育て、野菜の成長についての手紙をもらったり、パーティーに招待してもらったりしており、自分たちも小学校で野菜を育てたいという思いをもっていることが教師の聞き取りで分かっている。さらに、入学後、子供たちは、2年生からアサガオの種をプレゼントしてもらったことで、「もらった種で、たくさん花を咲かせたいな」「たくさん種を次の1年生にプレゼントしたいな」などと思いを抱いており、栽培活動への意欲は高いと考えられる。

日常の学習において、授業の振り返りでは、教師が項目を示して問いかけると、その時間にできたことや次にしたいことを振り返ることができる。一方、自分の考えを友達に話したり友達の考えを聞いたりする際に、ペアづくりに不安がある子供がA児をはじめ数名おり、その理由として自分から声をかけるのが苦手であるということが分かっている。

(3) メタ認知を促す働きかけ及び個の気質に応じた支援

① 課題設定以前【思い出しタイム】 (3~10時間目)

前時の振り返り場面で子供たちが表出した「次時にしたいこと」を提示する。その際、前時の振り返りの際の補助黒板を活用し、今まで学んできたことと前時に考えた次時にしたいことを視覚的に捉えられるようにすることで、前時の子供の意識と本時の学習課題とのつながりを明確にする。(☑意識が多方向き、課題が明確にならない子には、前回の振り返りを残した補助黒板の写真から、特にその子供が必要な部分を指し示して、本時の課題を捉えられるようにする。A児には、前時に考えた次時にしたいことを手元で確認できるようにすることで、これで大丈夫だという安心感と、これをするんだという見通しがもてるようにする。)

② 課題解決中【くらべっこカード】(3～8時間目)

植物の世話について、観察したもの、植物を置いている場所、水やりの頻度、植物のためにしたことなどを、植物を観察した際にカードに書いている。友達と交流する際、そのカードと実物を合わせて見ることで、自分と友達の世話の仕方について視覚的に比べられるようにし、自分の世話の仕方を見つめ直す機会とする。(☑A児をはじめ、自分から友達を見付けて話すことに不安を感じている子供のペア作りを助け、対話を促す。また、世話の違いがある部分を指し示し、違いに気付けるようにする。)



③ 課題解決後【次にしたいのはこれだ】(1～10時間目)

【くらべっこカード】

単元を通して、全体で本時の学習課題が解決できたかを振り返り行った後、「自分が次時にしたいこと」を紹介する。生活科だけでなく、学級活動や他教科の振り返り場面でも同じ観点で振り返る。このような振り返りを継続することで、もっとしたいという思いが学習課題となる経験を積ませていく。

2 スタートカリキュラムを踏まえた単元計画 (総時数 10時間)

幼稚園・保育所等での経験や日常体験から想起しやすいアサガオを共通教材として育てながら、そこで見つけた世話の仕方を自分が育てたい植物に生かせるようにした。また、植物で見つけた世話の仕方をアサガオに生かし、共通教材と自分が育てたい植物のそれぞれの世話を相互に関連させながら栽培活動を進める単元構成にすることで、自分の世話の仕方に自信をもてるようにしている。

次	学習の流れ及び主な子供の意識	
第一 次	<p>① アサガオと自分が育てたい野菜を育てる準備をしよう</p> <p>子供たちが栽培に興味をもったり、栽培の手がかりになったりすることができる本「うえきばちです」の読み聞かせする。アサガオをみんなで育てていくことを確認し、自分たちが育てたい植物を決め、全員共通のアサガオを育てることで自分たちの植物を元気に育てる方法を見付けようと意欲を高める。思い出す、調べる、聞くなどして必要なものを準備し、今後の活動への見通しをもつ。</p>	
	<p>② アサガオの種をまこう</p> <p>自分が名前を付けたアサガオの種をまき、どんな世話をするとその種が喜ぶか考えながら観察する。</p>	
	<p>③④ アサガオの世話をしよう</p> <p>アサガオについて気付いたことを観察しながら友達と伝え合う。観察する際には、色や形、大きさや模様、手触りなどに着目していくとよいことを共有する。また、今までの経験から、世話の仕方を考えたり、2年生にインタビューしたりして、世話をする中で、アサガオが大きく成長する世話を見付けていく。</p>	
	<p>⑤ 植物を植えよう</p> <p>アサガオを育てる中で見つけた世話を、自分たちが育てたい植物に生かして育てていこうとする。</p>	
	<p>⑥⑦ アサガオや自分が育てたい植物をもっと元気もりもりにするお世話を考えよう (本時 7/10)</p> <p>6時間目に、自分と友達のアサガオやその世話の仕方を比べて見つけた関わりを、本時では、植物に生かそうと、実際に試したり、工夫したりしていく。また、植物で見つけた世話をアサガオに生かせないかと考える。</p>	
	<p>⑧ アサガオや自分が育てたい植物の成長をお知らせしよう</p> <p>みんなでアサガオで遊んだり、野菜パーティーをしたりしようという目標に向かって、今の植物の成長を報告し合い、世話の仕方を確かめたり、振り返ったりする。</p>	
	<p>⑨⑩ アサガオで遊んだり、野菜パーティーをしたりしよう</p> <p>一生懸命育てたアサガオの花で遊んだり、野菜パーティーを開催したりする。そして、今までの自分たちの植物の世話を振り返り、植物の成長や、植物の世話をした自分について気付き、カードに絵や言葉でまとめたり、動作や劇などで発表したりする。また、お礼の手紙やパーティーへの招待など、2年生に植物の成長を伝えるために、どのような方法を用いるかを決める。</p>	
	<p>さらに、花が咲けば、実ができて種となり、次の生命へとつながっていくことを知り、さらに世話を続けようと意欲を高める。夏休み中の世話の計画を立て、世話を続けていく。そして、種を収穫したり、アサガオのついで遊んだりし、さらに、植物の成長や、植物の世話をした自分について気付き、カードにまとめたり、発表したりする。</p>	
	第二 次	

3 本時について

目 標	元気な植物を育てたいという思いを実現するために、植物を観察し、これまでの働きかけたことと、これから植物に必要な働きかけることについて考え、友達と交流することで、さらに元気に大きく育つための世話の仕方を見付け、植物の世話に生かそうと、今後の世話の仕方を工夫しようとする事ができる。
--------	---

学習活動	子供の意識							
<p>1 学習課題を設定する。 【思い出シタイム】</p>	<p>しっかり水をやったアサガオが大きくなったよね。肥料をあげれば元気になったよね。太陽の当たるところに置いたら元気に育ったよね。</p> <p>野菜や花も、もっと元気に大きくしてあげたいな。</p> <p>野菜や花にはどんなお世話をしあげたらいいかな。</p>							
<p>自分がそだてたい植物をもっと元気もりもりにするお世話を考えよう</p>								
<p>2 植物の成長の様子と世話について、観察し、気付いたことを基に話し合う。 【くらべっこカード】</p>	<p>植物の様子はどうなっているかな。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">私は、学級園のミニトマトに毎日水をやっているけど、なかなか大きくなれないな。</td> <td style="width: 25%;">僕はエダマメに、肥料をあげたから、大きくなっているよ。</td> <td style="width: 25%;">僕たちのキュウリは、肥料をあげたからツルがぐんぐん伸びてきたよ。巻き付くところがほしそう。</td> <td style="width: 25%;">僕たちのキュウリは、太陽の当たる所に置いたから元気だよ。でも倒れているんだ。</td> </tr> </table> <p>僕らのミニトマトももっと大きくするために、肥料をあげてみるよ。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">もっと大きくするために、毎日水やりをするよ。</td> <td style="width: 25%;">アサガオの時と同じように、支柱を立てて、もっと太陽の当たる学級園に置くことにしよう。</td> <td style="width: 25%;">幼稚園の頃にも、支柱を立てたことがあるから、支柱があればいいんじゃないかな。</td> </tr> </table> <p>自分が考えたお世話をするよ。</p>	私は、学級園のミニトマトに毎日水をやっているけど、なかなか大きくなれないな。	僕はエダマメに、肥料をあげたから、大きくなっているよ。	僕たちのキュウリは、肥料をあげたからツルがぐんぐん伸びてきたよ。巻き付くところがほしそう。	僕たちのキュウリは、太陽の当たる所に置いたから元気だよ。でも倒れているんだ。	もっと大きくするために、毎日水やりをするよ。	アサガオの時と同じように、支柱を立てて、もっと太陽の当たる学級園に置くことにしよう。	幼稚園の頃にも、支柱を立てたことがあるから、支柱があればいいんじゃないかな。
私は、学級園のミニトマトに毎日水をやっているけど、なかなか大きくなれないな。	僕はエダマメに、肥料をあげたから、大きくなっているよ。	僕たちのキュウリは、肥料をあげたからツルがぐんぐん伸びてきたよ。巻き付くところがほしそう。	僕たちのキュウリは、太陽の当たる所に置いたから元気だよ。でも倒れているんだ。					
もっと大きくするために、毎日水やりをするよ。	アサガオの時と同じように、支柱を立てて、もっと太陽の当たる学級園に置くことにしよう。	幼稚園の頃にも、支柱を立てたことがあるから、支柱があればいいんじゃないかな。						
<p>3 考えたことを植物の世話に生かす。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">水だけじゃなくて肥料ももらって、喜んでくれるかな。</td> <td style="width: 25%;">今日から、放課後にも水をあげるから、もっと大きくなってね。</td> <td style="width: 25%;">太陽が当たる場所ってどこかな。学級園に置いたら喜ぶかな。</td> <td style="width: 25%;">倒れていたけど、これで大丈夫。どんどん高く伸びていってね。</td> </tr> </table> <p>葉っぱに穴が開いているよ。虫に食べられたのかな。どんなお世話をしたらいいかな。</p> <p>そういえばアサガオも倒れていたから、支柱を立てたらキュウリさんみたいに真っ直ぐ伸びていきそうだな。</p>	水だけじゃなくて肥料ももらって、喜んでくれるかな。	今日から、放課後にも水をあげるから、もっと大きくなってね。	太陽が当たる場所ってどこかな。学級園に置いたら喜ぶかな。	倒れていたけど、これで大丈夫。どんどん高く伸びていってね。			
水だけじゃなくて肥料ももらって、喜んでくれるかな。	今日から、放課後にも水をあげるから、もっと大きくなってね。	太陽が当たる場所ってどこかな。学級園に置いたら喜ぶかな。	倒れていたけど、これで大丈夫。どんどん高く伸びていってね。					
<p>4 学習を振り返り、次の課題を見いだす。 【次にしたいのはこれだ】</p>	<p>今日もしっかりお世話ができた。でも、まだまだお世話をしなくちゃ。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">友達のおかげで新しい世話が見付かったよ。でも、虫がついて穴があったから、どうしたらいいか知りたいな。</td> <td style="width: 50%;">アサガオで見付けていた世話を野菜にもしてあげられたよ。友達に教えてもらって、野菜が元気に育つために、新しく支柱を立てたよ。</td> </tr> </table> <p>次は、虫を退治する世話をしたい。</p> <p>アサガオにも支柱を立ててあげたい。</p>	友達のおかげで新しい世話が見付かったよ。でも、虫がついて穴があったから、どうしたらいいか知りたいな。	アサガオで見付けていた世話を野菜にもしてあげられたよ。友達に教えてもらって、野菜が元気に育つために、新しく支柱を立てたよ。					
友達のおかげで新しい世話が見付かったよ。でも、虫がついて穴があったから、どうしたらいいか知りたいな。	アサガオで見付けていた世話を野菜にもしてあげられたよ。友達に教えてもらって、野菜が元気に育つために、新しく支柱を立てたよ。							

評 価	元気な植物を育てたいという思いを実現するために、植物を観察し、必要な世話の仕方について考え、それを友達と交流する中で、元気に育つための世話の仕方を見付けたり、自分の世話の仕方に自信をもったりし、今後の世話にも生かそうと考え続けている。【方法：発言・様相・記述】
--------	--